

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立住吉中学校（大阪市）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

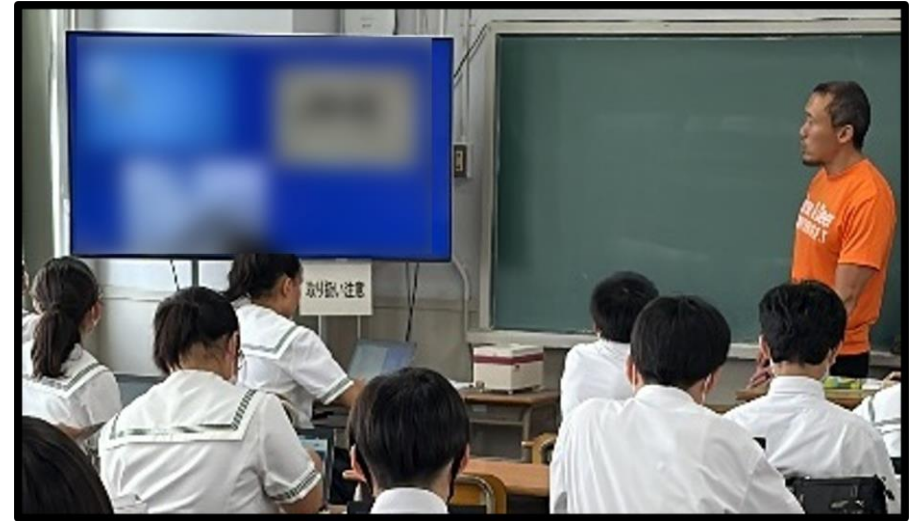
単元の目標をクラウド上で共有することで、生徒自ら自己調整し学習に臨めるよう工夫

T いつでもどこでも学びにアクセス

授業で使用する提示資料はクラウド上に保存し、生徒がいつでもどこでもアクセスできるようにしています。授業中はもちろん、それ以外の時間にも確認できるので、学習を振り返ったり、さらなる課題を探究したりしています。



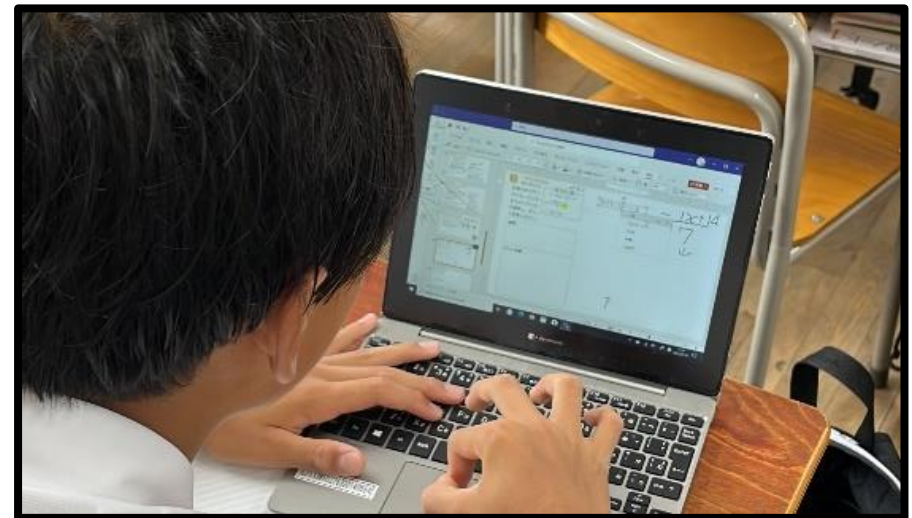
明日の授業はどんな内容かな？共有資料を見てみよう…。



P 共同編集で深い学びを実現

Teams上のPowerPointで作成した資料を共同編集しながら、課題を解決する学習を進めています。修学旅行における平和学習の資料作りなど、お互いの考え方を共有しながら解決方法を見つけていくことができるので、それぞれの気づきをもとに学習を深めることができます。

なるほど！
こんな考え方もあるね。



【取組内容②】クラウド上に動画教材を共有し、学びのポイントを焦点化

インターネットや副教材、オリジナル作成した動画をクラウドで共有し、視聴できるよう工夫

T 動画教材を活用し、学びのポイントを焦点化

見本動画をクラウド上で共有することで、事前に確認できるようにしています。

1年保健体育科「マット運動」では、授業中も適宜動画を確認できるようにしておくことで、技の習得のポイントを見つけられるようにしました。

はじめの姿勢と、
手の着き方をどう
すればいいかな。



T 実験動画を共有し、結果の分析につなげる

実験動画をクラウド上で共有することで、いつでも確認できるようにしています。

1年理科「状態変化」では、実験結果をグラフに表しながら分析していく際に、繰り返し視聴できるようにしておくことで、考察のポイントに気づけるようにしました。

急に温度が上が
るところがあるね。
どうしてかな…



【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

日常的な持ち帰りによる学びの保障と個別最適な家庭学習の充実



個々の進捗状況に合わせて家庭学習も充実

授業中の課題に継続して家庭でも取り組めるように、クラウド上で課題や資料を共有する教科が増えています。技術家庭科（家庭分野）では、裁縫の課題が終わった生徒は端末を開いて家庭学習に取り組み、進捗を伝え合ったり、悩んでいた課題を相談する様子もみられました。

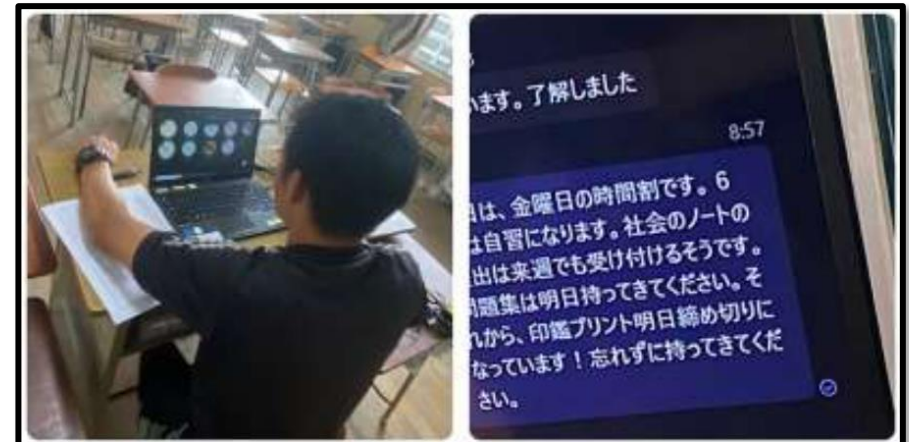
この柄の歴史について調べているんだけど…。



学級休業時も健康観察と情報共有

9月に学級休業があった際も、Teams等を活用して健康観察を進めましたので、再開の判断もスムーズにできました。課題等も適宜共有していただきましたので、中間テスト間近でも、生徒も安心できたようでした。

課題の提出締切が延長されたぞ。間に合いそう！



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立住吉中学校（大阪市）

【取組内容④】 校務の徹底的な効率化を実現するクラウド活用

クラウド環境やツールを活用し、校務の徹底的な効率化

学校アンケートのデジタル化で校務を効率化

学校アンケートや学習のまとめはGoogleフォームを活用しています。アンケートは自動集計され、オンタイムで結果が出ます。プリントに回答されたアンケートを手作業で集計していた頃とは大違いです。

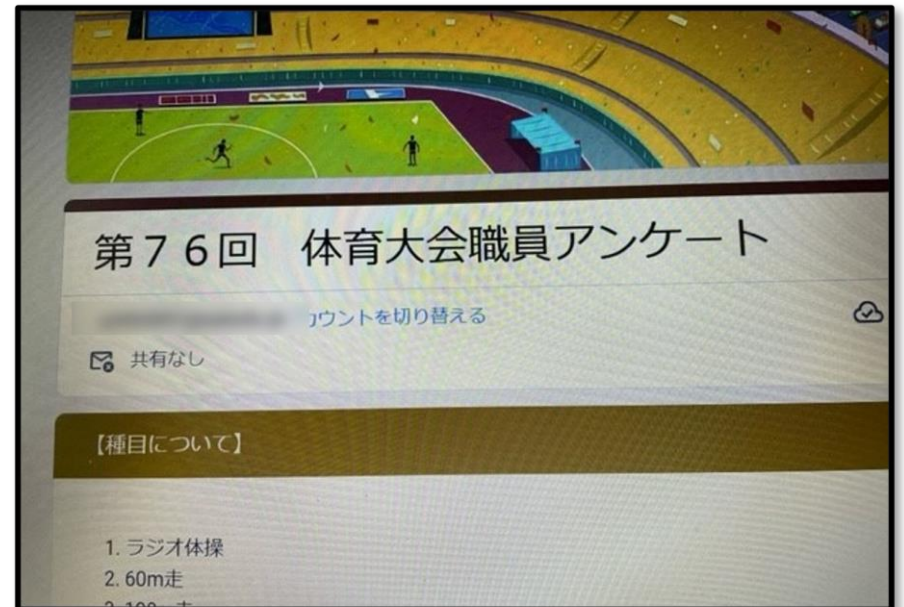
まだ回答できていない生徒は……。



F 職員アンケートもデジタル化

毎年、行事が終了すると教職員対象にアンケートを実施します。これまで、紙でアンケートを実施することが多かったのですが、Microsoft Formsの活用が進み、回収・分析・共有の手間が大幅に改善されました。

来年度は、この競技の見直しが必要だな。



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

大阪市立住吉中学校（大阪市）

【取組内容④】校務の徹底的な効率化を実現するクラウド活用

欠席連絡アプリや採点支援システムの活用で業務改善

クラウドを活用した欠席連絡で校務を効率化

クラウドを活用した欠席連絡によって、朝の電話連絡を担当が直接対応する手間を省き、生徒と接する時間を確保しました。また、メール送信機能を利用して、今まで印刷していたプリントを送信することにより、ペーパーレスを実現しました。

メール機能を活用すると、忙しい保護者へも案内できるね。



クラウド上での採点作業で校務を効率化

クラウド上で採点作業を行うことで、教員の採点時間が大幅に減少しました。国語担当は、今まで2日以上かかっていた採点作業が、午前中に実施したテストの採点が、当日の定時には完了したと驚くとともに、システムを導入して良かったと実感したようです。今後、様々なデータ分析にも取り組んでいきます。

採点にかかる時間がとても短くなった！

